

トラブルを予見することは難しくても、リスクを想定して損失の回避や低減に備えることは可能です。機能性表示食品による健康被害に着目して製品開発や製造工程におけるリスク、出荷停止基準の基本的な考え方について、事例を紹介しながら解説します。機能性表示食品制度に関連する行政施策の最新情報（決定事項／方向性）も紹介します。

機能性表示食品の開発・製造とリスク管理

講師：藤井技術士事務所 代表 工学博士 技術士（生物工学）藤井 幹夫 氏

1983年大阪大学大学院工学研究科発酵工学専攻博士課程修了。旭化成工業(株)、日本たばこ産業(株)、亀田製菓(株)にて食品の研究開発部門を歴任。後に(株)サンアクティスの技術部長及び品質保証室長、総務人事課長を兼務。在任期間中に技術士資格(生物工学部門)を取得し企業内技術士として登録。2020年6月に藤井技術士事務所を開業。食品・バイオ技術分野および経営・総務人事分野のコンサルティングを実施中。2024年5月～日本技術士会登録グループ「食品技術士センター」理事。

●日程 2024年7月23日(火) 13:00～16:00

●受講料 24,200円(税込) ※5/23(木)までにお申込の場合、**19,360円(2割引)**となります

<プログラム>

第1部 特定保健用食品と機能性表示食品

- ・許可／届出と責任の在処
- ・提供するベネフィット
- ・関与成分と作用機序
- ・食薬区分と安全性
- ・有効性の根拠

第2部 健康被害の回避

- ・機能素材に特有のリスク
- ・製造工程に伴うリスク
- ・ターゲット層に特有のリスク
- ・健康被害情報の収集と報告

第3部 ベニコウジの事例に学ぶ

- ・ベニコウジの有効成分と医薬品類似成分
- ・過去の健康被害情報とその対策
- ・原料の製造プロセス、品質管理とGMP
- ・健康被害は止められたのか？

<習得知識>

機能性表示食品における

- ・製品開発リスク（開発マネージャー）
- ・製造工程におけるリスク
（製造マネージャー、品質マネージャー）
- ・出荷判定、出荷停止基準の基本的な考え方
（統括マネージャー）

<講義概要>

2024年1月末時点における機能性表示食品の総届出数は7,923品、届出取り下げ884品を除いた受理累計数は7,039品となりました。2015年4月に制度がスタートして以来着実に成長しています。一方でベニコウジを含むサプリメントを摂取したことによる健康被害が今年3月に報告され、因果関係が疑われる複数の死亡例もあることから業界では大きな問題になっています。

健康被害のみならず、事故や災害は複数の要因が絡み合った結果として顕在化するケースが多く、それら要因の1つでも制御できれば幾つかの災害は未然に防ぐことができたと考えられています。品質管理の分野では4M（Man、Machine、Material、Method）や6M（+ Measurement、Management）が重要と言われていますが、これらは事故や労災の要因にも関係する内容であり、ManとManagementにしばしば落とし穴が見られます。

本セミナーでは、機能性表示食品の届出制度と安全性の確保について纏めるとともに、これまでに報告されている幾つかの事例をとり上げ、要因の洗い出しと被害を回避するための国の制度の中身、メーカーの責任と実施すべき施策について、演者の考えを中心に説明したいと思います。

<お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/7/23 機能性表示食品の開発・製造とリスク管理		
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		